

LCV「諏訪圏情報BOX」について

- 放送日 平成30年11月 6日(火) 13日(火)
- テーマ
忘新年会での「残さず食べよう!30・10運動」
- 出演者
諏訪地域振興局環境課 環境保全指導員 飯田 昌光
- 聞き手とのやりとり(概要)

Q1 「残さず食べよう!30・10運動」について教えてください。

- ・長野県では、県民の皆様に宴会での料理の食べきりを呼びかける「残さず食べよう!30・10運動」を推進しています。
これは松本市が発祥の運動で、宴会が始まった最初の30分間と最後の10分間は自分の席についてお料理を楽しみ、食べ残しを減らそうという運動です。

Q2 なぜ食べ残しを減らす運動に取り組んでいるのですか。

- ・まだ食べられるのに捨てられてしまっている食品を、「食品ロス」といいますが、国内の食品ロスは年間621万トン。
これは、国民1人あたり年間で約50kgの食べ物を捨てていることになり、とても「もったいない」です。
 - ・長野県は、県民1人1日当たりのごみの排出量が平成28年度実績822gで3年連続全国で1番少ない「ごみ減量日本一」になっています。
 - ・県では更に、1人1日当たりのごみ排出量を平成32年度目標(*しあわせ信州創造プラン20・第四次環境計画)795g達成するため、「もったいない」の気持ちで食べ残しを減らす、「30・10運動」に取り組んでいます。
 - ・登録加盟店数
- | | 登録数 | 飲食店 | 宿泊施設 | 小売業 |
|----------------|-----|-----|------|-----|
| 平成30年8月現在(県全体) | 730 | 534 | 81 | 115 |
| 平成30年8月現在(諏訪) | 115 | 96 | 8 | 11 |
- ・諏訪地域の1人1日当たりのごみの排出量 平成28年度実績847g(県比較103%)

Q3 忘新年会での幹事さんをお願いしたいことはありますか。

- ・宴会ではたくさんの料理が残ってしまいがちです。
そこで、宴会の幹事さんには「食べきり応援幹事」として、次の4つ心得をお願いし

ています。

- ① 予約する時は、参加者の年齢層や男女比、会の趣旨などをお店の人に伝えましょう。
- ② 宴会開始時には「残さずに食べよう」と呼びかけて食べ残しが出ないようにしましょう。
- ③ 大皿にちょっとずつ残ったお料理は食べられる人に勧めましょう。
- ④ お開きの前には「有るを尽くして」食べきるよう呼びかけましょう。

Q4 飲食店の皆様をお願いしたいことはありますか。

・長野県では「食べ残しを減らそう県民運動～e-プロジェクト～」協力店を募集しています。

これは、外食時や宴会での料理の食べ残しや家庭での食品ロス削減に向けた取組を推進するため、飲食店・宿泊事業者・食品販売関連事業者の皆様にご協力をいただき、それぞれの店舗に合った取組を実施していただくものです。

登録されると登録証とステッカーが交付されますので、是非、ご協力をお願いします

・詳しくは、長野県諏訪地域振興局環境課 電話0266-57-2952までお問い合わせください。

Q5 最後に。

- ・これからの季節は職場の仲間や友人たちと忘新年会を開催する機会が多いと思います。また、忘新年会だけでなく宴会の際には、「もったいない」を合言葉として、幹事さんを中心に出席者の皆さんで声を掛け合い「有るをつくして」気持ちのいい宴会にしましょう。